

研究協力のお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 小児科学教室

記

研究の名称	低出生体重児・極低出生体重児と正常小児の腎容積・腎機能の比較観察研究
対象	研究課題 2622-3「低出生体重児、極低出生体重児における腎機能発達の検討」および 2624-2「正常小児における腎容積基準値の設定」の研究に参加いただいた患者さんの腎容積、腎機能に関する臨床データを研究に利用いたします。現在までで、両研究に約 60 名、30 名の患者さんに参加いただいております。研究も継続していることから、各群 50 名前後の患者数を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2027 年 4 月 30 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：成人に発症する慢性疾患の発症リスクが、胎児期や乳児期の環境に影響されると考えられるようになり（DOHaD 仮説といいます）、腎疾患においても当てはまると考えられています。以前から、出生時体重が小さいほど、腎臓の糸球体数が少なく一つずつの糸球体のサイズは大きく、個々の糸球体の負担が大きいことが知られており、出生時体重が小さいほど将来の腎機能低下が懸念されます。そこで、本研究では、正常出生児と低出生体重児・極低出生体重児の腎機能と発達を比較検討することで、この DOHaD 仮説を検証することを目的にしています。</p> <p>利用方法：本学ではすでに研究課題 2622-3 『低出生体重児、極低出生体重児にお</p>

合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。
参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究に利用いたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

【研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 小児科学教室

担当者 松村 英樹

連絡先 072-683-1221（代） 内線 2356

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
担当者 松村 英樹 殿

課題名	低出生体重児・極低出生体重児と正常小児の腎容積・腎機能の比較観察研究
-----	------------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否いたします。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）